

2025(令和7)年度

九州共立大学大学院

経済・経営学研究科 入学試験要項



研究科名：経済・経営学研究科
Graduate School of Economics and Business Administration

専攻名：経済・経営学専攻
Major in Economics and Business Administration

学位名：修士（経済学）
Master of Economics

目次

1. 経済・経営学研究科の三つの方針	
(1) 入学者受け入れ方針(AP:アドミッション・ポリシー)	2
(2) 教育課程編成・実施の方針(CP:カリキュラム・ポリシー).....	2
(3) 修了認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)	4
2. 入学試験概要	
募集学科・専攻および募集定員	5
出願資格.....	5
入試日程.....	6
選考方法.....	6
試験時間割	6
入学試験場	6
3. 出願・受験上の注意について	
資格審査について	7
提出書類および入学検定料	8
指導教員の選択	10
出願上の注意	10
個人情報の取扱い.....	10
受験上の注意	10
受験および修学上の特別配慮について.....	10
合格発表	10
入学手続きについて	11
学納金の返還について.....	11
インターネット出願の流れ.....	12
合格発表について.....	13

1. 経済・経営学研究科の三つの方針

※以下は、令和6年度の内容です。令和7年度の三つの方針につきましては、本学HPでご確認ください。

(1) 入学者受け入れ方針(AP: アドミッション・ポリシー)

経済・経営学研究科は、修了認定・学位授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に基づき、国内外で活躍できる高度な専門知識などについて修得する。

入学者には次のような学力を有した人材を求める。

【知識・技能】

大学院での学修に必要な経済・経営学に関する基礎的な知識・技能を身に付けており、専門的知識・技能を身に付けようとする意欲を有する。

【思考力・判断力・表現力】

経済・経営学の専門的知識を用いて、実社会の多様な課題に対して多面的・論理的に考え、その考えた内容をわかりやすく説明しようという意欲を有する。

【主体性・協働性・倫理性】

高い倫理性を備え、自己の判断と責任をもって行動し、自ら進んで他者と協働して経済の発展および社会の活性化に貢献する強い意欲がある。

(2) 教育課程編成・実施の方針(CP: カリキュラム・ポリシー)》

経済・経営学研究科は、修了認定・学位授与方針(DP)に定める人材を育成するために、専門教育科目、修了研究科目を体系的に編成し、科目を配置する。

教育内容、教育方法、教育評価については、以下のとおり方針を定める。

【教育内容】

- 1) 専門教育科目の必修の導入科目として、経済・経営学の基礎的な理論を修得する「経済・経営学研究概論 A」(1年次前期)および「経済・経営学研究概論 B」(1年次前期)を配置する。この2科目では、ミクロ経済学およびマクロ経済学の基礎的な経済学等に関する理論を含め、経済・経営学に関する理論について幅広く学修する。
- 2) 専門教育科目の選択科目として、経済・経営学に関する幅広い専門知識に基づいて国内外の経済社会が直面する問題を正しく認識し、理論的に解明できる能力を涵養するため、汎用性の高い研究領域、具体的には、「金融・会計」、「公共マネジメント」、「経営管理」および「国際経済・経営」の領域の「特論」科目を配置する。
- 3) 修了研究科目は、すべて必修科目である。「修士論文作成指導」(1年次前期)という本研究科独自の科目のほか、受講者が自ら選択した研究分野についての専門性を深める観点から演習方式での専門教育を実践し、最終的な研究成果としての修士論文の執筆・完成に向けた計画的な指導を行うために「修了研究Ⅰ」(1年次前期)、「修了研究Ⅱ」(1年次後期)、「修了研究Ⅲ」(2年次前期)、「修了研究Ⅳ」(2年次後期)を配置する。このうち、「修士論文作成指導」では、経済学や経営学の研究論文を通して、研究に必要な文献検索、調査、データ処理等の手法を修得し、論文の書き方やプレゼンテーション・スキルの基礎を固める。併せて研究倫理についても学ぶ。「修了研究Ⅰ～Ⅳ」では、希望する研究領域の指導教員の下、最新の研究動向

から研究の意義と目的を見出し、研究計画に基づいた調査を行い、最終的に修士論文を仕上げる過程を修得する。

【教育方法】

1) 講義科目、演習科目はアクティブ・ラーニングを取り入れ、双方向型の授業を実施し、以下の①～③を学修することで、課題探求能力、課題解決能力を系統的・段階的に育成する。

① 専門教育科目の「経済・経営学研究概論 A」および「経済・経営学研究概論 B」においては、能動的な自己学習を積極的に取り入れながら、経済・経営学に関する基礎的な知識・技能を修得する。

② 専門教育科目の「特論」科目においては、学生間のディスカッション、または、学生と教員とのディスカッションを取り入れて、知識の獲得だけでなく、問題解決のための思考力を培う。科目によっては、ディスカッションの他に、ミニツッペーパーや学生のプレゼンテーションに基づく討議等も併用する。

③ 修了研究科目では、先行研究の整理等を通じて、問題との出会い、解決すべき課題の発見を促し、学生と教員のディスカッション、ならびに学生の能動的な調査・研究を行う。

2) 修了時に修士(経済学)に相応しい汎用性の高い見識と学問的理解を備えられるように、講義科目である「特論」では、経済学部での講義内容の高度化・深化に重きを置く。修了研究科目では、最新の研究も踏まえつつ、先行研究を丁寧に整理するとともに、必要に応じて聞き取り調査などを実施することにより、現実社会における課題を的確に抽出する一方、自らの研究テーマとしての課題設定を主体的に探求し、経済学もしくは経営学の枠組みで論考する能力を身につけさせる。そのため、授業時間外においても学生と密接に関わり、個別指導を実施する。

上記 1)～2)の科目の学修を通して、高度な専門性と知識・スキルを有し、課題探求能力および課題解決能力を備えた人材を育成する。

【教育評価】

1) 各授業は、シラバスに基づいた到達目標に対応した評価方法を導入し、厳格な成績評価によって単位を付与する。

2) 2年間の学修成果は、修了研究(必修)によって行い、総合的に評価する。

(3)修了認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)》

経済・経営学研究科は、経済・経営学における自身の専門分野を基軸に、修士(経済学)に相応しい優れた研究能力と高度な専門的知識を素養として、国内外の社会の発展に貢献できる人材を育成することを目指す。この基本理念をもとに、以下を満たした学生に修了を認定し、学位を授与する。

【知識・技能】

経済・経営学における自身の専門分野の理論的な学問体系の基礎を理解し、当該専門分野の専門知識と技能を身に付けている。

【思考力・判断力・表現力】

専門分野の知識・技能を用いて、国内外の社会の発展に貢献できる人材として、経済社会の諸問題に対する課題探求能力、課題解決能力を有するとともに適切な企画・計画力、的確な判断力とそれらを実践できる力を身に付けている。また、専門性の高い理論を修得し、知識基盤社会における多様な課題や解決策を見いだすための指導・教育に寄与する能力を身に付けている。

【主体性・協働性・倫理性】

専門性を併せ持った経済・生産活動の担い手として、高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身に付けている。また、社会の一員として、自ら進んで他者と協働して経済の発展と社会への貢献に寄与できる力を身に付けている。

2. 入学試験概要

■募集研究科・専攻および募集定員

研究科	専攻	募集定員
経済・経営学研究科	経済・経営学専攻	5名

■出願資格

次の各号のいずれかの条件に該当する者。

- ① 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に規定する大学を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者。
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者、または2025年3月までに学士の学位を授与される見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者。
- ④ 我が国において、外国の学校が行う通信教育における授業科目を履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者。
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者。
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者、または2025年3月までに授与される見込みの者。
- ⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者。
- ⑧ 旧制学校等を修了した者。
- ⑨ 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者。
- ⑩ 学校教育法第102条第2項の規定(飛び級入学)により他の大学院に入学した者であって、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。(日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学したなどの条件を満たす者)(※)
- ⑪ 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者。(短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者であるなどの条件を満たす者)(※)

※外国人留学生については、「日本語能力試験(N1)」に合格、もしくは、「日本語能力試験 (N1)」に相当する日本語能力を有することを求めます。

(※)上記⑩、⑪に該当する者については、事前に受験資格の審査を行います。詳細については、P 7を確認してください。

■入試日程

入試区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学金・前期学納金等納入期限
I期	12月1日(日)～12月9日(月)	12月14日(土)	12月21日(土)	1月10日(金)
II期	1月30日(木)～2月6日(木)	2月13日(木)	2月20日(木)	2月28日(金)

※出願受付は、締切日の16時まで必着です。

※出願受付締切後は、いかなる理由があろうとも一切出願は受け付けません。

■選考方法

「書類審査」、「学力試験」および「面接試験」による総合判定です。

① 書類審査

自己紹介書(ボランティア活動等含む)、研究計画書、成績証明書を用いて評価します。

② 学力試験

経済学および経営学基礎問題(60分)

経済学および経営学の基礎問題として出題し、出題問題の中から2問を選択解答します。

英文和訳問題(60分)

2問出題し、1問を選択解答します。(英語辞書(電子辞書も可)持ち込み可能)

ただし、英検準1級以上もしくはTOEIC785点以上のスコアを入学試験の時点で取得した者については、英文和訳問題の試験を免除することが可能となります。

※日本の四年制大学出身(卒業もしくは卒業見込み)ではない外国人留学生については、日本語能力試験のN1レベル相当の日本語能力を確認します。

③ 面接試験

個人面接です。(受験者1名に対し面接官3名)面接時間は約20分です。

将来についての構想、学修の意識・意欲、大学院在学中の学生生活などについて評価します。

■試験時間割

試験当日は、試験開始20分前までに試験室または控室に入室してください。

研究科	時間	9:30～10:30	11:00～12:00	12:15～
経済・経営学研究科		経済学および経営学基礎	英文和訳	面接

■入学試験会場

試験場	所在地	電話番号
九州共立大学	北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8	093-693-3305

3. 出願・受験上の注意について

■資格審査について

P5の出願資格⑩・⑪に該当し、出願を希望する者は、受験資格の審査を行うので、指定の期間内に以下の書類を提出してください。審査の結果は、本人宛に通知します。

提出書類の作成にあたって、まずは入試広報課へお問い合わせください。

① 提出書類

【出願資格⑩の志願者へ】

条件：日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学した者。

提出書類	摘要
履歴書 (学歴・職歴)	①職歴がある者は詳しく記入してください。 ②業績（著書・研究論文・学会発表・特許・専門性に係る資格・実務経験等）がある者は記入してください。 ③資格保有者は、その証明書の写しを添付してください。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
出身大学の成績証明書と在籍期間および退学年月日が記載された証明書	
入学年月日が記載された出身大学院の証明書	

【出願資格⑪の志願者へ】

条件：大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

提出書類	摘要
履歴書 (学歴・職歴)	①職歴がある者は詳しく記入してください。 ②業績（著書・研究論文・学会発表・特許・専門性に係る資格・実務経験等）がある者は記入してください。 ③資格保有者は、その証明書の写しを添付してください。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
最終学歴の成績証明書	
最終学歴の卒業または修了証明書	

② 書類提出期間

入試区分	提出期間
I期	11月1日(金)～11月29日(金)
II期	1月6日(月)～1月17日(金)

審査の結果、受験資格有りだと認められた者は、インターネット出願を行い、入学検定料を納入してください。

■提出書類および入学検定料

インターネット出願後に(P 12 参照)、下記の書類を一括し角 2 封筒により提出してください。

提出書類	摘 要
入学選考志願書 受験票 副票	<p>出願手続完了後に、入学志願書・受験票・副票をA4普通紙に印刷してください。</p> <p>①入力事項を修正する場合は、修正箇所には二重線を引いて訂正印を押して、赤のボールペンで書き直してください。入力されたデータの修正は入試広報課にて行います。</p> <p>②受験番号欄は、入試広報課にて記載しますので、空欄のまま提出してください。</p> <p>③受験票は、入学志願書の現住所に封書で送ります。</p>
研究計画書	<p>①同封する本学所定の様式により作成してください。</p> <p>②ワードで作成の場合は、本学 HP より「入試情報 選抜区分」にアクセスし、ダウンロードしたものを利用してください。</p> <p>③修士課程における研究計画とともに卒業研究に関する事項があるのでご記入ください。</p> <p>※希望する指導教員と研究計画書について相談の上、作成してください。</p>
自己紹介書	<p>①同封する本学所定の様式により作成してください。</p> <p>②ワードで作成の場合は、本学 HP より「入試情報 選抜区分」にアクセスし、ダウンロードしたものを利用してください。</p> <p>③記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を自由に書いてください。</p>
最終出身大学等の 成績証明書	<p>出身大学に経編・転入学などしている場合は、それ以前の成績証明書をあわせて提出してください。</p>
最終出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書	
学士の学位証明書または 学位取得見込証明書(※出願資格②)により出願する者のみ 在留カード(裏表両面)の写し、または、パスポートの「氏名・国籍・写真等」のページの写し (※外国籍の志願者で、また交付を受けている者のみ) (※外国籍の志願者のみ、「上陸許可の捺印」(査証(Visa))のページ全て)	
パスポートの写し(※外国籍の志願者のみ、「上陸許可の証印」(査証(Visa))のページ全て)	
受験許可書 (社会人(在職中)のみ)	<p>同封する本学所定様式により作成してください。</p>
英検準 1 級以上もしくは TOEIC785 点以上のスコアを 証明する書類の写し (該当する者のみ)	<p>左記資格を入学試験の時点で取得しており、英文和訳問題の試験免除希望者。</p>
「日本語能力試験(N1)」に 合格した者は成績証明書も しくは「日本語能力試験 (N1)」レベル相当の日本語 能力を証明する書類の写し (該当する者のみ)	<p>日本の四年制大学出身(卒業もしくは卒業見込み)ではない外国人留学生が対象。</p>
入学検定料 (28,000 円)	<p>クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy(ペイジー)による決済で納入してください。</p>

【出願資格⑩の志願者へ】

条件:日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学した者。

提出書類および入学検定料:インターネット出願後(P 12 参照)、下記の書類を一括し角 2 封筒により提出してください。

提出書類	摘要
入学選考志願書 受験票 副票	出願手続完了後に、入学志願書・受験票・副票をA4普通紙に印刷してください。 ①入力事項を修正する場合は、修正箇所にて二重線を引いて訂正印を押して、赤のボールペンで書き直してください。入力されたデータの修正は入試広報課にて行います。 ②受験番号欄は、入試広報課にて記載しますので、空欄のまま提出してください。 ③受験票は、入学志願書の現住所に封書で送ります。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
出身大学の成績証明書と在籍期間および退学年月日が記載された証明書	
入学年月日が記載された出身大学院の証明書	
入学検定料(28,000 円)	クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy(ペイジー)による決済で納入してください。

【出願資格⑪の志願者へ】

条件:大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

提出書類および入学検定料:インターネット出願後(P 12 参照)、下記の書類を一括し角 2 封筒により提出してください。

提出書類	摘要
入学選考志願書 受験票 副票	出願手続完了後に、入学志願書・受験票・副票をA4普通紙に印刷してください。 ①入力事項を修正する場合は、修正箇所にて二重線を引いて訂正印を押して、赤のボールペンで書き直してください。入力されたデータの修正は入試広報課にて行います。 ②受験番号欄は、入試広報課にて記載しますので、空欄のまま提出してください。 ③受験票は、入学志願書の現住所に封書で送ります。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
最終学歴の成績証明書	
最終学歴の卒業または修了証明書	
入学検定料(28,000 円)	クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy(ペイジー)による決済で納入してください。

■指導教員の選択

希望する指導教員を選択し、出願前に連絡を取ってください。指導教員については本学 HP(大学院 教員紹介)をご参照ください。

■出願上の注意

- ① 資格審査書類および入学志願書を本学に持参する場合、窓口受付は平日が9時から16時、土曜日は9時から12時までです。(第2・4土曜日は休業日)
- ② 提出書類は、入学試験要項を熟読し送付する際は、入力・記入漏れや不備・不足がないことをよく確かめてください。
※顔写真のデータを用意しておいてください。

③ 提出後は、入力事項の変更は一切出来ませんので、間違いのないように注意してください。

④ 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

※氏名の漢字表記については、JIS 第二水準までの文字を使用して表記しますので、あらかじめご了承ください。

■個人情報の取扱い

本学に提出する書類に記載された個人情報(氏名、生年月日、住所および電話番号)は、入学試験に伴う使用、入学案内および入学後の学務に使用する以外の目的で使用することはありません。

■受験上の注意

試験場・試験室での注意事項

- ① 試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- ② 試験日の前々日までに受験票が届かなかった場合には、事前に入試広報課(093-693-3305)までその旨を連絡してください。
- ③ 試験当日は、試験開始20分前までに試験室に入室してください。
- ④ 入室した後、自分の受験番号と同じ番号の席に着席してください。
- ⑤ 原則として試験が始まった後に入室することはできません。
- ⑥ 試験が終了する前に退出することはできません。
- ⑦ スマートフォン・携帯電話の電源、時計のアラーム機能は必ず切ってから入室してください。

試験時間中の注意事項

- ① 試験中に健康状態が悪くなるなど受験を継続できなくなったときは、ただちに監督者に知らせてください。

■受験および修学上の特別配慮について

身体に障害等があり、受験および修学上の特別な配慮が必要な場合、受験を希望する入試区分の出願2ヶ月前までに入試広報課(093-693-3305)にご相談ください。

■合格発表

P 13 を参照してください。

■入学手続き

- ① 合格者は、入学金および前期学納金等(下表)を所定の期日までに納入してください。
- ② 期日までに所定の手続を完了した者にのみ入学を許可します。納入金が期限内に納付されない場合は、入学辞退とみなして処理します。
- ③ 本学の学部卒業者、研究生、研修員について、入学金は徴収いたしません。
- ④ 本学の学部卒業者について、委託徴収金のうち、後援会入会金、学友会入会金は徴収いたしません。
- ⑤ その他の諸経費が、発生する場合があります。
- ⑥ 一旦納入した入学金、前期学納金および委託徴収金等は原則として返還しません。

学科	項目 入学金	前期学納金		委託徴収金	合計
		前期授業料	教育充実費		
経済・ 経営学研究科	110,000 円	200,500 円	78,000 円	23,930 円	412,430 円

※後期学納金については、1年生の9月に振込依頼書を送付します。

※上記の納入金は、令和6年度のものであり、令和7年度以降改定することがあります。

【大学院奨学金制度】

日本学生支援機構奨学金(貸与)として、第1種奨学金(無利子)と第2種奨学金(有利子)などの制度があります。

■学納金の返還について

入学を辞退する場合は、合格者に送付する「入学手続きに関するご案内」の「入学辞退・前期学納金返還申請書」を令和7年3月27日(木)(12時まで必着)までに簡易書留・速達で郵送または入試広報課に直接持参してください。入学金を除く納入金を、令和7年4月中旬に振込人名義「学校法人福原学園」にて返還します。(振込手数料は本人負担となります)

提出期限 令和7年3月27日(木) 12時必着

提出(郵送)先 〒807-8585 北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8

九州共立大学 入試広報課

TEL 093-693-3305

インターネット出願方法について

1. 入学試験要項で入試制度の確認

入学試験要項で、入試制度や提出書類などを確認してください。また、卒業証明書や成績証明書等の提出書類は、あらかじめ準備してください。顔写真をデータで添付しますので写真データを準備してください。インターネット出願は、願書受付期間のみ必要事項の入力ができます。

2. メールアドレスの登録

大学 HP から「九州共立大学 インターネット出願サイト」にアクセスし、利用規約を確認した後、メールアドレスを登録してください。登録したメールアドレス宛に「インターネット出願 開始 URL のお知らせ」メールが届きます。メール本文に記載された URL から「インターネット出願サイト」個人情報入力画面にアクセスしてください。 ※@f-regi.com にてメールが届きますので、迷惑メール防止設定・ドメイン指定受信を設定している場合は、事前に設定状況の変更をお願いいたします。

3. 志願者情報の入力

(1) 大学選択

「九州共立大学院」を選択し、出願する志望領域を選択してください。

(2) 志願者情報

入力画面にしたがって志願者情報（志願者氏名・最終学歴・現住所等）を入力もしくは選択してください。

4. 顔写真データの添付

顔写真データを添付してください。

5. 出願事項入力

入力画面にしたがって語学試験科目を選択してください。

6. 支払方法入力

入力画面にしたがって入学検定料の支払方法を選択してください。クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy（ペイジー）から決済方法が選択できます。

※クレジットカード決済はクレジットカード情報を入力しますので、志願者本人または親族名義のクレジットカードで手続きしてください。

※コンビニエンスストア・Pay-easy（ペイジー）決済を選択された場合は、画面上に表示されるお客様番号・確認番号または払込票番号などを控えてコンビニエンスストアや銀行 ATM 等でお支払いください。

7. 入力内容確認

支払内容、志願者情報および出願事項の最終確認です。間違いがなければ「この内容で出願する」を押してください。修正する必要がある場合は、該当の入力画面に戻り、修正してください。

8. 完了画面

手続き完了後、完了画面に受付番号を表示します。入学願書を印刷する際に必要となりますので、必ずお手元にお控えください。

9. 入学願書の印刷

お支払いの手続き完了後、メールアドレスに「印刷用入学願書」の URL をお送りいたします。入学願書を A4 普通紙で印刷してください。

10. 提出書類の郵送

提出書類を願書受付期間の締切日の午後 4 時（必着）までに郵送または入試広報課に持参してください。 ※必要事項を記入後、角 2 封筒に宛名ラベル（最終頁）を貼付して「簡易書留」にて送付してください。

合格発表について

合格発表

- 1 合格発表日に合否結果通知を現住所宛に通知します。合格者には入学手続きに必要な書類を同封します。
なお、郵便事情により地域によっては、合格発表日の翌日配達される場合もあります。
- 2 高等学校長等宛に、合否結果を通知します。
- 3 スマートフォンやパソコンを利用した「合否案内サービス」でも合否を確認できます。
- 4 合否に関する問合せには、個人・学校等を問わず一切応じることはできません。

合否案内サービス

- 1 利用日時
合否案内サービスは、各入試区分の合格発表日の午前9時から5日目の午前8時59分まで利用できます。
- 2 利用上の注意
 - ①当サービスでの発表は、受験生の便宜を考慮した補助的な方法です。
 - ②当サービスの「誤操作」「見間違い」などに対して、本学は一切責任を負いません。
 - ③サービス開始直後は、アクセスが多くながりにくい場合があります。その場合は、しばらくたってから再度操作をしてください。
 - ④機器の性能や接続方法、ブラウザ設定等により表示に時間がかかったり、文字化けが発生したりする場合があります。

WEB(スマートフォン・パソコン)による合否確認方法

下記のアドレス(URL)またはQRコードからアクセスしてください。間違いのないようアドレスを確認のうえ、アクセスしてください。

https://pay.f-regi.com/fc/kyukyo_u/result/

このQRコードからもアクセスできます



①スマートフォンによる合否確認方法

■ 受験番号・生年月日を入力する

九州共立大学
受験番号
生年月日
入学試験結果を確認

■ 「入学試験結果を確認」をクリックする

九州共立大学
受験番号
1 2 3 4 5
生年月日
20060402
入学試験結果を確認

合否案内が画面に表示されます。

②パソコンによる合否確認方法

■ 受験番号・生年月日を入力する

九州共立大学
受験番号
生年月日
入学試験結果を確認

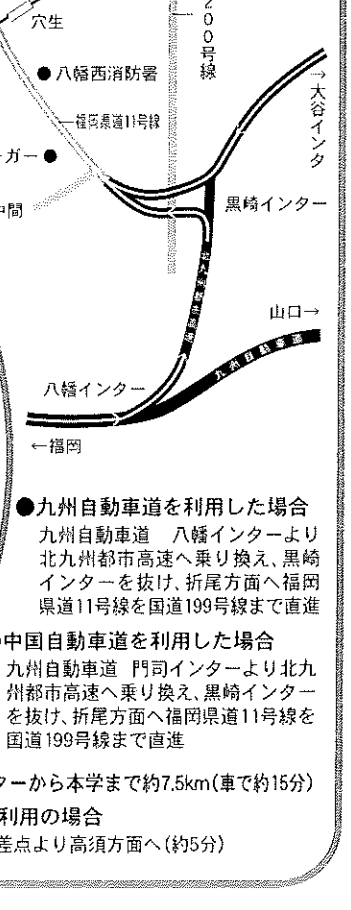
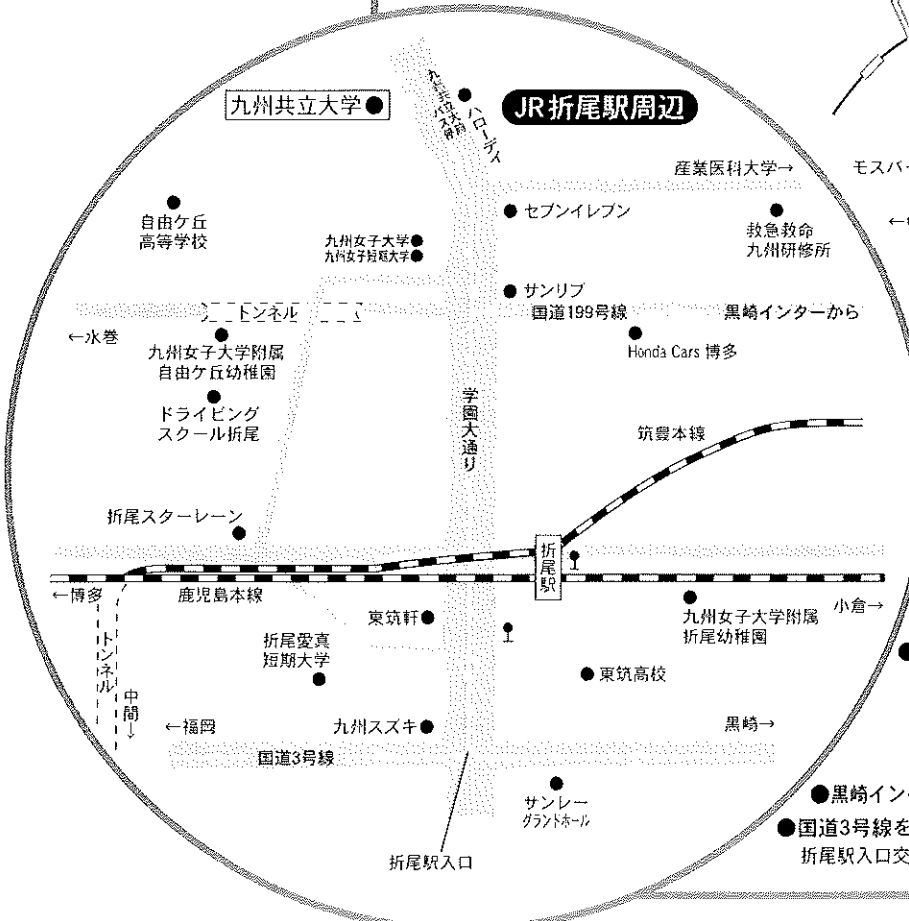
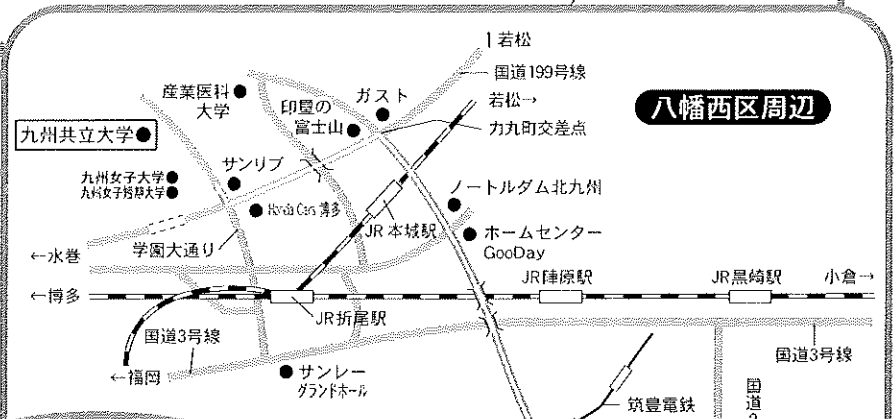
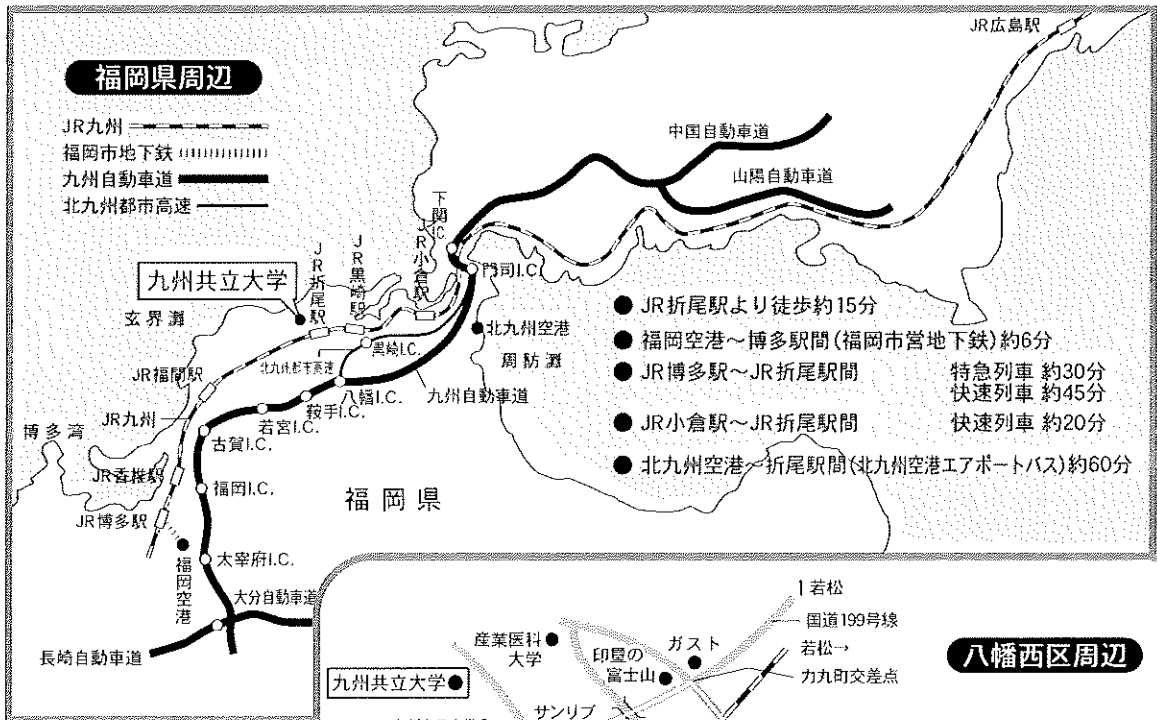
■ 「入学試験結果を確認」をクリックする

九州共立大学
受験番号
1 2 3 4 5
生年月日
20060402
入学試験結果を確認

合否案内が画面に表示されます。

※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

九州共立大学 案内図



●入試に関するお問合せ先●

九州共立大学

入試広報課

〒807-8585

北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8

TEL (093) 693-3305 [直通] FAX (093) 693-3204

URL <https://www.kyukyo-u.ac.jp>

E-mail nyushi@kyukyo-u.ac.jp

8 0 7 - 8 5 8 5

福岡県北九州市八幡西区

自由ヶ丘一―八

九州共立大学

入試広報課

御中

簡易書留

○印をつけてください 第1志望学科	大学	経済学部	経済・経営学科	
			地域創造学科	
	スポーツ学部		スポーツ学科	
			こどもスポーツ教育学科	
	大学院		経済・経営学研究科	
			スポーツ学研究科	
現住所	〒			
氏名				

入試区分(○印をつけてください)	学校推薦型	一般推薦Ⅰ・Ⅱ期(スポーツ推薦方式)	
		一般推薦Ⅰ・Ⅱ期(面接方式)	
		一般推薦Ⅰ期(学力方式)	
		系列校推薦	
		指定校推薦Ⅰ・Ⅱ期	
	総合型	Ⅰ期(プレゼンテーション方式)	
		Ⅰ・Ⅱ期(レポート方式)	
		Ⅰ・Ⅱ期(技能特待方式)	
		Ⅰ・Ⅱ期(実技方式)	
		協定校総合型選抜Ⅰ・Ⅱ期	
	一般	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期	
		共通テスト併用Ⅰ・Ⅱ期	
		共通テスト併用Ⅱ期(作文方式)	
		共通テスト利用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ期	
		共通テスト利用Ⅳ期(数学重点方式・英語資格方式)	
	K-CIP	K-CIP 特待生(Ⅰ・Ⅱ期)	
		K-CIP 特待生(共通テスト利用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ期)	
	学特	学力特待生(Ⅰ・Ⅱ期)	
		学力特待生(共通テスト利用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ期)	
	特別	社会人	
外国人留学生Ⅰ・Ⅱ期			
指定校推薦編入学			
学士Ⅰ・Ⅱ期			
ウクライナ学生特別編入学Ⅰ・Ⅱ期			
外国人留学生編入学選抜			
大学院Ⅰ・Ⅱ期			

※複数の入試区分に出願する場合は、1つの封筒にまとめて郵送しても構いません。
ただし、「調査書」は入試区分ごとにそれぞれ必要になります。

九州共立大学大学院 経済・経営学研究科 [研究計画書]

※黒のボールペンで記入すること。(消せるボールペンは不可)

令和 年 月 日

フリガナ		受験番号 記入しないでください
ローマ字(ピンイン)		
氏名		

1. 卒業研究概要

・研究テーマ

・研究目的・研究方法・研究結果および今後の課題

2. 修士課程における研究計画書

・研究テーマ

・研究目的 ※研究の背景と目的、研究の独自性について記述して下さい。

・研究方法 ※研究目的を達成するための具体的な計画・方法についてまとめて下さい。

九州共立大学大学院 経済・経営学研究科〔自己紹介書〕

※黒のボールペンで記入すること。(消せるボールペンは不可)

令和 年 月 日

志願者	フリガナ				受験番号	
	ローマ字 (ピンイン)				※記入しないこと	
	氏名					
	生年月日など	生年月日	年 月 日	年齢	才	性別(男女)
	国籍	国籍	在留資格(外国籍の国内在住者)			
志望領域	※ 希望する領域に記し(✓)を入れること <input type="checkbox"/> 金融・会計領域 <input type="checkbox"/> 公共マネジメント領域 <input type="checkbox"/> 経営管理領域 <input type="checkbox"/> 国際経済・経営領域					
学歴	学校名	学校所在地 (国名・所在地)	在学期間	在学年数	修業年限 (正規の 就学年数)	学位
	小学校		年 月 ~ 年 月			
	中学校		年 月 ~ 年 月			
	高等学校		年 月 ~ 年 月			
	大学		年 月 ~ 年 月			
				年 月 ~ 年 月		
その他の学修: 専門学校、研究生・聴講生・科目等履修生、日本語学校など						
			年 月 ~ 年 月			
			年 月 ~ 年 月			
職歴	会社名	会社所在地 (国名・所在地)	勤務期間	特記(勤務内容、資格など)		
			年 月 ~ 年 月			
			年 月 ~ 年 月			
			年 月 ~ 年 月			
資格	※ 語学など、資格を書いてください。英検準1級、TOEIC785点以上、日本語能力試験N1レベル相当と記入する場合は、証明書類の写しを添付してください。					

ボランティア活動等		
期間(西暦)	活動名	活動等の概況
年 月 ~ 年 月		
年 月 ~ 年 月		

1. 本学への志望理由を具体的に述べてください。

2. あなた自身の学修や課外活動について特にアピールしたいこと大学院修了後の目標などを述べてください。(将来の志望進路も含めて述べてください。)

令和 年 月 日

受験許可書

九州共立大学 学長 殿

(勤務先の所属長職名・氏名)

勤務先 _____

職 名 _____

氏 名 _____

職印

下記の者が、貴大学院の入学試験を受験することを許可します。

記

職 名 _____

氏 名 _____

※所属長とは、勤務先の任命権者を示します。職印には、私印ではなく、公印を押印願います。